



2019年2月5日

各位

会社名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 穂川 稔
(コード番号 4569 東証第1部)
問合せ先 社長室 コーポレートコミュニケーション部長 宮木 修次
電話 03-3525-4707

通期業績予想の修正について

当社は、2019年2月5日開催の取締役会において、2018年5月10日（決算発表時）に開示した2019年3月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	114,400	8,600	9,200	6,600	100.68
今回修正予想（B）	110,600	8,200	8,600	6,100	92.96
増減額（B－A）	－3,800	－400	－600	－500	—
増減率（％）	－3.3	－4.7	－6.5	－7.6	—
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	110,640	8,822	9,345	6,574	89.28

2. 連結業績予想数値の修正理由

当第3四半期連結累計期間の業績推移、及びアレルギー性疾患治療剤「デザレックス錠5mg」の自主回収（詳細は、2019年1月7日公表のプレスリリースをご覧ください）を勘案し、業績予想を修正いたしました。

[売上高] 上記理由により、医療用医薬品事業におきまして、主力製品である「ペンタサ」「デザレックス」等の売り上げが当初予想を下回る見通しとなりました。

[利益] 売上の下方修正により売上総利益が減少する一方、今年度の期初より費用削減に取り組んだ結果、販売費及び一般管理費は当初予想から減少する見通しとなり、上表に示す数値に修正いたしました。

尚、「デザレックス」の自主回収・販売中断の対応につきましては、製造販売元であるMSD(株)と協議中であり、今後、新たに開示すべき事項が発生しました際は、速やかに情報開示いたします。

以上

(注) 上記予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は本予想額と異なる可能性があります。